

授業科目名	世界を知る	担当教員	山中 俊之
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	講義		
開講年次	1年第3クォーター		
講義内容	<p>双方向のやり取りを通じて、「世界の今とその背景」を知り、自らの意見を持つことを目標とする。授業は、毎回自分か関心を持った世界情勢について発表をしてもらい、それらについて議論する。さらに、教師が毎回のテーマについて、世界の象徴的な事件や出来事を、美術作品、写真や映像も用いてビジュアルに取り上げる。現在の世界を形作っている政治経済はもちろん、歴史、宗教、芸術などのテーマについても知識・見識を持つことを目指す。世界の動きと芸術文化・観光を繋ぐ内容を目指す。なお、シラバスの内容は、今後の検討状況や学生の皆さんの要望に応じて変更があり得ます。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在世界で起きている重要なことについて、自分の言葉で説明できる。</li> <li>・ 世界各地の文化のついて一定の知見をもって、その立場からも事象を見ることができる。</li> <li>・ 世界で起きている重要なことの背景（歴史・宗教・科学）について基礎的な一定の知識を持ち、説明できる。</li> <li>・ 今後世界で起きることについて、自分の意見を基に語るることができる。</li> <li>・ 世界のメディアに触れることに慣れて、メディアの海外報道を批判的に読むことができる。</li> <li>・ 世界各地の文化についての理解を基に、自国の文化について多面的かつ客観的に語るることができる。</li> </ul>		
授業計画	<p>第1回：「世界を知る」ことはなぜ重要かー一国目線の危なさ、メディアの読み方  第2回：世界の潮流で知るべきことは何かーSDGs、イノベーション、紛争、移民、人種差別、資源・人口問題  第3回：アジアで何が起きているかー歴史と現在  第4回：ヨーロッパで何が起きているかー歴史と現在  第5回：ゲストスピーカー講演  第6回：中東・アフリカで何が起きているかー歴史と現在  第7回：北米・中南米で何が起きているかー歴史と現在  第8回：宗教と文化・生活習慣（食を含む）を理解する  第9回：外交・安全保障を理解する  第10回：人口・資源問題を解決するには  第11回：世界を変える芸術の力  第12回：レポート書き</p> <p>（注）今後の検討状況や学生の皆さんのご要望等で変更することがあります。</p>		
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎回1週間のニュースで気になったものを発表してもらい、その発表をもとに各自の意見をもってもらいます。</li> </ul>		
テキスト	特になし		
参考文献	山中俊之「世界の民族 超入門」（ダイヤモンド社 2022年）		

	山中俊之「世界で通用する地頭力」(CCCメディアハウス 2018年) 山中俊之「世界5大宗教入門」(ダイヤモンド社 2019年)
成績評価 の基準	レポート(50%)、積極性(=授業中の発言や質問等、50%)
履修上の注意 履修要件	
実践的教育	該当しない。
備考欄	